

平成30年度



赤木小だより

平成30年11月12日 No.23 文責 校長 鈴木 久

《教育目標》

『豊かな心と総合的な学力を身につけた、たくましい児童の育成』

あ 明るいあいさつをする子ども

か 考えをもって学び合う子ども

ぎ 気持ちよく運動する子ども

共に高まり合ってボール運動を楽しむ6年生!

11月2日(金)、研究推進協力校として、体育の授業研究会が6年1組で行われました。単元名は、ボール運動のゴール型運動ですが、本研究会では「フラフープ・バスケットボール」を提案してみました。

子どもたちは、スペースを生かした攻撃を工夫しながらパスをつなぎ、ゴールを決める楽しさを存分に味わっていました。市内、各校からの参観者も多く、授業研究会が大変盛り上がりしました。また、昨年度に引き続き、都留文科大学の加藤 優先生の講演も大変好評で、「動きながらボールをとる」などの「ながらの動きづくり」の大切さを教えていただきました。

スペースをうまく使って、ゴールを決めよう!



作戦板やタブレットを活用してスペースの生かし方を確認してみよう!



空いているところに走って!



相手を引きつけるから、空いているところに動いてよ!



測定を通して重さが計算で求められることを実感する 3 年生！

11月9日（金）、福島大学の斎藤幸男先生をお招きして、算数科の授業研究会が3年1組で行われました。学習内容は、全体の重さと中身の重さの関係性がわかり、それぞれの重さを計算で求めることができるようにするとともに、測定を通して計算の妥当性を実感することができるようにする授業でした。

子どもたちは、お菓子の中身と箱の重さが全体の品物の重さになっていることを理解し、個々の重さを計算で求めたり、実際にはかりを使って計算で重さが求められることを確かめたり、個々の重さを実感したりしていました。

かんを開けないでかんの重さを量れるかな？



全体の重さを量れば、かんの重さがわかるよ！



実際にどれくらいの重さかな！



□をつかった式にするとこうなります！



線分図にするとわかりやすいかも・・・



誤差はあるかもしれませんが、かんの重さは？

